

報告
水曜イブニングトーク
平成25年度のテーマ「銀座のアートと女性」
第1回「銀座のまちづくりにおけるアートの位置」

7月3日(水)、今年度1回目の水曜イブニングトークが開催されました。ゲストは銀座街づくり会議事務局長の竹沢えり子さんです。

銀座には大きな美術館はありませんが、300を超えるギャラリーがあります。多くの人にギャラリーを訪れてもらうために、ガイド付ツアーなどさまざまなイベントが毎年開催されています。また、過去には美大生のデザインで有名店のショーウィンドウを飾る試みも行われました。

2006年に発足した「銀座デザイン協議会」は、区の条例がカバーしていない広告看板のデザインや、ウィジョン広告に伴う音声の規制についても積極的に提言し、街の「銀座らしさ」を追求してきました。

面白いのは、予め「銀座らしさ」を定義して当てはまらないものを排除していくのではなく、開発者と街の人々が意見交換しながら銀座の街をつくっていくというやり方です。これから銀座がどんな街になっていくのか、ますます目が離せなくなりました。

区民事業協力スタッフ 脇坂文栄



竹沢えり子さん



報告
水曜イブニングトーク
平成25年度のテーマ「銀座のアートと女性」
第2回「銀座スケッチ散歩」

素敵なピアノ演奏の後、小川幸治氏の自己紹介から始まりました。中央区に生まれ育つてこそその氏の作品群かなと思われました。次々と紹介される作品は、昭和の初めに建てられたどこか懐かしくてハイカラな建物ばかりです。作品にまつわるお話が始まると、集まった人たちが相づちが打たれたり、笑いが起きたりして和やかな雰囲気になりました。

作品をスケッチする時間帯や場所、用紙や道具などについても詳しく聞くことができました。終わった後は改めて銀座をブラブラしたくなりました。暑い夏の宵にびったりの氏の軽妙な話しぶりに楽しい時間を過ごすことができました。

区民事業協力スタッフ 橋谷信代



小川幸治さん



「銀座四丁目和光」

募集
区民事業協力スタッフ企画講座
浮世絵からみる江戸の女性

浮世絵に描かれた女性たちの服装や髪形、表情、仕草などから、江戸時代の人々の暮らしや生き方を読み解いてみませんか。

江戸時代、浮世絵の版元として栄えた伊場仙の14代目当主吉田誠男さんに興味深いお話を伺いながら、江戸時代にタイムスリップしてみましよう。

- 日時 9月28日(土) 午後2時～4時

- 会場 女性センター「ブーケ21」
- 講師 吉田誠男さん(伊場仙14代目当主)

- 対象 区内在住・在勤・在学者(優先)、その他関心のある方

- 定員 50名(先着順)
- 費用 無料

※応募方法・託児は11ページの申込方法・連絡先を参照の上お問い合わせください。

募集
水曜イブニングトーク
平成25年度のテーマ「銀座のアートと女性」
第4回「日動画廊と銀座女性画商の眼がみつめたこと」

水曜日の夜にお話を伺いながらみなさんでおしゃべりしませんか。

第4回は世界で活躍する日動画廊副社長長谷川智恵子さんに銀座や芸術家についてお話しいただきます。画廊の世界や美の巨匠たちへのインタビュー

でのエピソードなど、芸術家を身近に感じながら銀座の新たな魅力を発見しませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時 10月2日(水) 午後6時30分～8時
- 場所 女性センター「ブーケ21」
- ゲスト 日動画廊副社長 長谷川智恵子さん

- 費用 無料

※応募方法は11ページの申込方法・連絡先を参照の上お問い合わせください。

募集
区民事業協力スタッフ企画講演会
忙しいパパのための3分間育児

素敵な時間を演出できるパパを目指しませんか。忙しい中、家族との時間を捻出するのなかなか難しいことです。子どもや妻と充実した時間を過ごすため、まずは無理をせず、できることから始めてみましょう。パパだけでなく、男性の育児参加に関心のあるママもぜひご参加ください。

- 日時 10月19日(土) 午後2時～4時

- 会場 女性センター「ブーケ21」
- 講師 育児・教育ジャーナリスト おおたとしまささん

- 対象 区内在住・在勤・在学の男性(優先)。その他関心のある方

- 定員 50名(先着順)
- 費用 無料

※応募方法・託児は11ページの申込方法・連絡先を参照の上お問い合わせください。

申込方法

電話またはファクスで受け付けます。(電子申請可)

- ① 講座名など
- ② 氏名・ふりがな
- ③ 〒・住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 年齢
- ⑥ 託児希望の場合
- ア お子さんの氏名
- イ ふりがな
- ウ 年齢

●電子申請の場合は、区のホームページからお申込みください。

申込・連絡先

女性センター「ブーケ21」内
総務部総務課女性施策推進係
TEL 5543-0651
FAX 5543-0652
http://www.city.chuo.lg.jp/

●対象 労働者、テーマに関する方
●定員 80名(先着順)
●費用 無料
※応募方法は左の申込方法・連絡先を参照の上お問い合わせください。または「OKO」はたらくネットホームページからお申込みいただけます。
「OKO」はたらくネットホームページ
http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/

日時	内容	講師
10月21日(月) 午後6時45分～8時45分	高齢者雇用安定法の改正の概要	成蹊大学法学部教授 原昌登さん
10月29日(火) 午後6時30分～8時30分	定年後の知っておきたい高齢者の賃金設計の仕組み	日本賃金研究センター 主任アドバイザー 藤田征夫さん

男女共同参画セミナー 募 集

すべての人がいきいきと働きたい社会を目指して！
高齢者雇用安定法改正セミナー

高齢者雇用安定法が改正され、平成25年4月に施行されました。改正の概要・ポイントなどの解説と知っておきたい高齢者の賃金設計の仕組みについて最新事例を交え学んでいきます。本セミナーは東京都労働相談情報センターと共催で実施します。

中央区男女共同参画 募 集

リーダー研修の参加者募集
(日帰りバス研修)

地域における男女共同参画を推進するため、リーダーの育成を目的とした研修を実施します。この研修は、女性団体の横断組織である中央区女性ネットワークとの共催で行ないます。ぜひご参加ください。

●日時 10月23日(水)

午前8時15分 区役所前集合
午後6時頃 区役所前解散

●対象 区内在住・在勤・在学者で地域団体に活動している方または今後活動したい方

●定員 40名(先着順)

●交通機関 大型観光バス

●費用 無料。ただし、昼食代等実費相当分(2,500円)をご負担いただきます。

●訪問先および内容

・佐原おかみさん会との交流
・佐原まちぐるみ博物館見学
など

●事前研修

●日時 10月9日(水) 午後6時30分

●会場 女性センター「ブーケ21」

●講演 佐原のまちづくりについて

●講師 多摩美術大学教授

●その他 岸本章さん

その他 区の男女共同参画について、当日のスケジュールについてなど

事後研修

●日時 11月7日(木) 午後6時30分

●会場 女性センター「ブーケ21」

●締切 9月27日(金)(必着)

●主催 中央区女性ネットワーク・中央区

※応募方法は左上の申込方法・連絡先を参照の上お問い合わせください。

募 集

認定企業、アドバイザー派遣の募集

◆推進企業募集
仕事と家庭の両立支援や男女がともに働きやすい職場の実現に向けてワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進している中小企業等を認定しその取り組みを広く紹介します。

●対象 区内に事業所を置き、常時雇用する従業員の数が三百人以下の企業、一般社団法人、一般財団法人等

●締切 12月20日(金)(必着)

●認定時期 平成26年2月予定

◆アドバイザー派遣募集

ワーク・ライフ・バランスに今後取り組みたい、または取り組みをさらに向上させたい企業には専門のアドバイザーを派遣し、取り組みへの支援をします。

●支援内容 長時間労働削減や有給休暇取得促進のアドバイス他

●締切 12月20日(金)(必着)

●費用 無料

※応募方法は上の申込方法・連絡先を参照の上お問い合わせください。

報 告

中央区女性史年表作成講座
『中央区女性史年表』
完成目指し活動中!!

女性史研究家の江刺昭子さんにご指導いただき、平成24年から2年間(全24回)にわたる講座です。受講生は中央区における女性を中心とした出来事について資料収集やそのまとめ方等を学び、「社会一般の動き」もまとめながら「中央区女性史年表」の完成を目指して頑張っています。

対象となる年代は、明治、大正、昭和(50年まで)です。受講生は現在15名ですが、年代ごとにグループに分かれ作成しています。女性を中心とした歴史の流れや活動を理解するために、近現代女性史通史の話も聞きながら原稿の執筆に取り組んでいます。



江刺昭子さん



T O P I C S

中央区では
育児・家事をする
男性を応援します

中央区イクメン講座 「パパと赤ちゃんの ベビードダンス★タイム！」

7月20日、ベビードダンス協会認定インストラクター 篠崎菜穂子さんを講師にお迎えし、中央区初のイクメン講座「パパと赤ちゃんのベビードダンス・タイム！」が開催されました。20代から50代の14名のパパがお子さんと一緒に楽しいひと時を過ごしました。

中央区イクメン講座に参加して

会場には、赤ちゃんとお父さん方がたくさん集まり、それだけで世の中は変わっていくことを実感しました。ほとんどのお父さんたちの関心事は、お休みの日に、日ごろはできない赤ちゃんとの触れ合いをたっぷり経験したい、また、少しでもお母さんの役に立ちたいということでした。

ベビードダンスレッスンは始めると、お父さんたちはそれぞれに汗をかきながら奮闘していました。赤ちゃんは抱っこひもの中で心地よい揺れを感じ、一人、二人と眠りに落ちていきました。赤ちゃんを寝かしつけられるなんて、育児にとってはワンランク上の技です。みなさん、自信がついてホッとした表情でした。

最後の自己紹介を伺ったところ、「また参加してみたい」という声が多く聞かれました。赤ちゃんもかわいくてほえましい楽しい会となりました。

区民事業協力スタッフ 橋合信代



講師 篠崎菜穂子さん



子どもを寝かしつけながら自分のエクササイズもできるので、これからはぜひ活用したい。(40代)

普段、寝かしつけることができないのに、寝たのでびっくりした。(30代)



平日は子どもと一緒にいる時間がないが、今日は子どもと楽しく過ごせてよかった。(30代)

自分がここに参加している間、妻も自分の時間を楽しんでいると思う。(40代)



これを機会にパパ友をつくりたい。(40代)

妻がいないので、子どもが泣くのではと不安だったが、泣かないでよかった。(20代)

復興への願いを込めた写真展

▶酷暑の続く毎日です。この暑さにつけても、すぐ思い浮かぶのが、東日本大震災の被災地で仮設住宅に住んでいる方たちのことです。夏への備えは一応出来ているとはいえ、被災前の家とは比べものにならない住環境で過ごしている方たちのためにも、一日も早い復興を祈るばかりです。▶岩手県の岩泉町では、仮設の方々を中心に、復興への道筋を自分たちの手（眼）で記録していこうという、「だれでもフォトグラフィ」というプロジェクトが進行中で、UIFA JAPON（国際女性建築家会議日本支部）が応援しています。プロの写真家の指導を受けながら、寄贈されたインスタントカメラを使って、自分たちの毎日の生活を記録し、仮設暮らしの日々を充実して過ごそうとするものです。7歳から70歳台までたくさんの方が参加しています。▶被災の日、3月11日には、それまで撮影した写真をパネル化し、被災を免れた駅の構内で展示会を開きました。すでに2回の展示会が開催され、支援のお礼と復興過程の報告をかねて、海外でも展示会を実施しました。3～4か月に一度、カメラの配布を兼ねて合評会も開いています。「初期のころの写真に比べ、だんだんと明るい写真が見られるようになった」という感想も出ました。▶「ブーケ21」では、9月に、この写真展を開催しようと、着々と準備が進んでいます。被災地からの復興の便りでもある写真展です。ぜひお運びください。(松川淳子)

館長

雑記

「ブーケ21」女性相談をご利用ください

配偶者や恋人からの暴力DVをはじめ、女性のさまざまな悩みに専門相談員がお応えします。お気軽にご相談ください。(相談無料、秘密厳守)

相談・予約電話番号 03-5543-0653

電話相談(予約不要) 毎週月曜日 10:00～16:00 (ただし祝日、年末年始を除く)

面談相談(予約制) 毎月第1・5水曜日 第4火曜日 10:00～16:00

毎月第2火曜日 第3水曜日 15:30～20:30

(ただし祝日、年末年始を除く) *託児付(要予約) 上記以外の時間でも、女性センター開館時は予約を受け付けます。

女性センター「ブーケ21」へ来てみませんか？

女性センター「ブーケ21」は、男女共同参画推進のための活動を支援し、一人ひとりが自分らしく輝くことができる中央区をめざす施設です。女性、男性、どなたでもお気軽にお越しください。

〒104-0043 東京都中央区湊一丁目1番1号 電話番号 03-5543-0651

ホームページ <http://bouquet21.genki365.net/>

◆開館時間 午前9時～午後9時(12月28日から1月4日までと臨時休館日を除く)

- 東京メトロ日比谷線・JR京葉線 八丁堀駅下車 A2・B3出口徒歩3分
- 都バス「東15」(深川車庫⇨東京駅八重洲口/豊洲駅・明石町経由) 鉄砲洲下車 徒歩3分
- 江戸バス「南循環」鉄砲洲下車 徒歩3分 入船三丁目下車 徒歩3分 「北循環」八丁堀駅下車 徒歩3分

